

二十世紀旗手

(I am sorry I was dead.)



yaneura
heights

日本。

事実上の徴兵制が施行されたこの国のどこかにある、もうほとんどの人がいなくなってしまった農村地帯。

その村の小学校は数年前に廃校となってからそのままにされていた。近郊の都市圏から若者たちが連れだってそこへ移住してきたのは、それからしばらくしてのことだ。彼らは、急速に変容する国内情勢に対する逃避、もしくは抵抗の方法として自分たちだけの理想の国家を作ろうとしていた。友人がデモへ出かけていったように、あるいは沈黙を貫いた、それと同じ一つの方法として、その場所を「王国」と名付けた。

国なのだから国境がある。

「王国」と日本を隔てる国境はかつての小学校の校門、数年前までは、ここを笑顔で駆ける児童の姿が確かにあった。それは、変わってしまった？ 変えられてしまったのだろうか？ そんなことはあなたが一番よく知っているはずだ。

冬の間から春を越え、夏に差し掛かろうとするまでの数ヶ月、その王国はあったという。

ここではないどこかへ行くために、ここではないどこかを作ろうとした、若者たちの青春譚。

2015年12月10日(木) - 13日(日)

せんだい演劇工房 10-BOX box-2

CAST

塚本恵理子

村岡佳奈

(以上、屋根裏ハイツ)

加藤隆 (短距離男道ミサイル)

佐藤立樹 (宮城教育大学演劇部)

松浦良樹 (東北大学学友会演劇部)

三澤一弥

山澤和幸

渡辺千賀子 (三角フラスコ)

STAFF

作・演出：中村大地

舞台監督：澤野正樹

照明：西邑太郎

音響：本儀拓 (キーウィサウンドワークス)

映像：川村智美

舞台美術：中畑翔子 (屋根裏ハイツ)

宣伝美術：渡邊時生 (屋根裏ハイツ)

制作協力：千田優太 岩崎環 (東北大学学友会演劇部)

制作：渡邊時生

2015	12/10(木)	11(金)	12(土)	13(日)
11:00				●
14:00	●	●	●	
15:00				●
19:30	★	●	★	

計8回公演 ★=アフタートークあり

◎関連企画

12月18日(金) 検証企画『2階は本当に建ったのか?』

本公演の反省会を公開で行います。公演と併せて、こちらにもご参加いただき、ご意見・ご感想などいただければ幸いです。会場等、詳細は後日 web 上などで発表いたします。

チケット料金

前売=2,000円 当日=2,500円

ユース割引(25歳以下、前売のみ)=1,500円

高校生割引(枚数限定、前売のみ)=500円

リピーター割引=500円

中学生以下(要予約、枚数限定)=無料

チケット取り扱い

予約フォーム <https://ticket.corich.jp/apply/67236/>

※各公演日前日 24時まで受付。

※ご予約チケットは取り置きになります。

当日に受付で料金をお支払いください。

※受付開始、開場は開演の30分前です。

上演開始の5分前になりますと予約をキャンセル扱い

とさせていただきます。予めご了承ください。

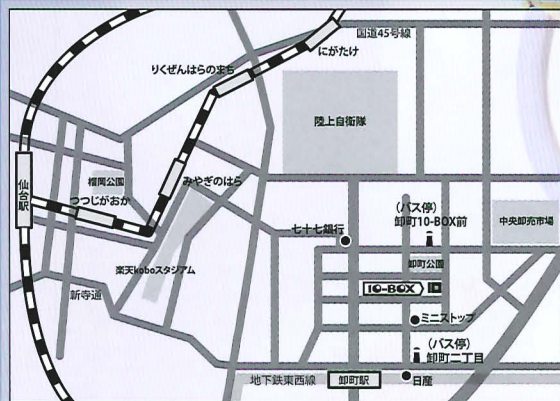
会場

せんだい演劇工房 10-BOX

宮城県仙台市若林区御町 2-12-9

○地下鉄東西線「御町駅」(12月開業予定)下車
2番出口より徒歩約10分(約1.0km)

○仙台駅バスターミナル4番から約25分
志波町・卸売市場経由 東部工場団地行
志波町・卸売市場経由 霞の目営業所行
「御町10-BOX前」より徒歩3分



「屋根裏ハイツ」とは?

中村大地が作、演出を務める演劇カンパニーとして2013年に設立。パフォーマンスアーツを中心としながらも様々なアーティストが集う住居=ハイツのような場所を作ることを目的とする。メンバーで話し合い、稽古を重ねていくことで、多くの共通言語を生み出しながら、深く強度の高い作品を作ることを目指す。最近の活動として、2014年3月 C.T.T.sendai 試演会 vol.5 参加作品『紙風船(は聞こえているか?)』と10月『暗くてなるものか』を発表。

お問い合わせ

WEB <http://yaneura-heights.blogspot.jp/>

Twitter @Yaneura_Heights

TEL 080-6730-0669 (ナカムラ)

E-Mail yaneura.heights@gmail.com

助成=公益財団法人仙台市民文化事業団 主催=屋根裏ハイツ

協力=ARCT キーウィサウンドワークス 三角フラスコ

短距離男道ミサイル 東北大学学友会演劇部 宮城教育大学演劇部